**旧陸前高田市立中央公民館の壁面に書かれたメッセージの**

**保存を求める請願書**

陸前高田市長　殿

　このたびの大震災におかれましては、多大なる被害を受けられたことにお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

　高田市中心部の市街地は、津波被害によって数多くの方が尊い命をなくされました。その悲劇の中心の中央公民館に、このメッセージの書かれた壁が残されています。

----------------------------------------------------------------------------------------------------------

全文（絵文字一部略）

----------------------------------------------------------------------------------------------------------

　おかあさんへ。

 いつも本当にありがとうね♡

 いつも夢に出てきてくれて嬉しいよ

 いつも笑顔で優しくてやっぱりお母さんはステキ

 体育館がとりこわされても

 この場所の事　絶対忘れないからね！

 本当にありがとう♡

 大好きなおかあさん、

 天国で私たち家族を見守ってね！

 これからもがんばるからね！

夢に出てくるお母さんも

 いつも変わらない優しい笑顔の

 お母さんで天国でもみんなと仲良く

 やっているのかな〜って安心してるよ。

 何をするにもいつも一生懸命で前向き

 家族のこと　みんなのことを１番に

 考えてくれる優しいお母さんだったね。

 これからもみんなのこと

 天国で見守っててね。

----------------------------------------------------------------------------------------------------------

　この呼びかけは特定の御家族に止まらず、普遍性のある呼びかけに感じます。陸前高田市街地での被害を忘れず、後世に伝え、広く世界へ発信するためには、この悲劇の場所においてこのメッセージを残す壁を保存する必要性があることと考えます。

　多くの市民にとって、津波を直接想起させるものを残すことは、苦痛になる可能性はあります。このメッセージの場合は、失った母とのつながりを忘れず、呼びかけを続ける内容を有しており、被災者の苦痛緩和を促す可能性を有しております。一方、市街地の公共施設取り壊しとともに、このメッセージの書かれた壁も取り壊されてしまうならば、あの時のあの想いを記したモニュメントが永遠に失われてしまうことになります。

この壁を陸前高田市が何らかの方法（国営メモリアルパーク等への移設を含む）で保管し、室内展示に供されますこと。そして悲劇が繰り返されないよう、長く、広く記憶に刻まれるよう、さらに被災者への癒しとなる展示が行われますよう、陸前高田市が活用されることを望みます。

請願項目

* 旧陸前高田市立中央公民館の壁に残されたメッセージを保存して頂きたい。
* 被災者に配慮し、苦痛を和らげる展示に活用して頂きたい。

上記に賛同します。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 住所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

取扱い団体　岡山史料ネットワーク

請願書集約開始日　平成24年6月17日

集約責任者：　〒700-0005　岡山県岡山市北区理大町1-1　岡山理科大学

生物地球学部、生物地球学科　富岡直人